

# 学校だより

## あさなさとのかぜ

発行者：岩倉市立曾野小学校 校長 子安弘恭 平成23年12月22日 No.2

### 2学期を振り返って

2学期は、東海地震注意情報発表を想定した、児童引き渡し訓練から始まりました。9月には台風15号が接近し、休校となる日もありました。幸い被害はありませんでしたが、暴風警報が市町単位で出されるようになり、その対応が求められました。そして、晴天に恵まれた運動会。3色のブロックによる競い合いはいかがだったでしょうか。陸上運動記録会は、微妙な空模様の中で決行しましたが、最後のリレーが降雨で仕切り直しとなりました。2日後各校のリレー選手が再集合し、曾野小男子チームの優勝で決着がつき、会場校として喜びはひとしおでした。学芸会の日も雨にたたられ、ご参観の皆様にはご苦勞をおかけいたしました。しかし、内容は充実していたと自負しています。

いよいよ年末。冬休みは、ご家族やご親戚とのご縁を深める絶好の時期です。健康に留意して、充実した生活を送っていただきたいと思います。

### 三つ巴の競い合い ～ 運動会 ～

9月24日(土) さわやかな秋空のもと、子どもたちだけでなく、保護者の皆様の熱い歓声も響き渡る中で運動会が開催されました。今年のスローガンは「つなごう 勝利へ導く協力のバトン」でした。今年から始めたブロック競技、「大バトンリレー」では、文字通り、ペア学級の異学年チームが、協力の大バトンを力を合わせて運びました。3色で競うことになった初めての運動会は、学年の徒競走やリレーで実力を発揮した赤ブロック、ペア学級で秘密特訓を重ねてブロック競技で台頭した黄ブロック、メインとなったブロック対抗リレーで勝利を飾った青ブロックと、最後まで各色接戦となりました。また、開閉会式では旗手の皆さんが休み時間を使った猛練習の成果を発揮し、見事な旗さばきと機敏な動きを見せてくれました。5年生の「よっちょれ」、6年生の組体操「新しい世界へ」は、ともに見事な出来栄で、見る者に感動を与えてくれました。すばらしい運動会をありがとうと思う気持ちでいっぱいです。



### 歌と人形劇 ～ 芸術鑑賞会 ～

10月19日(水)には、「岩瀬よしのりと鬼剣舞」の皆さんをお招きし、コンサートと歌物語「チロヌップのきつね」を鑑賞しました。コンサートでは、本校児童が作った詩に楽しい曲をつけた歌の披露やグラスハープの体験があり、大好評でした。また歌物語は、戦時中の千島を舞台にしたちょっぴり切ないお話を、人が演じる老夫婦と親子ギツネの人形とがみごとに調和して演じられたので、お話の世界に皆の心は引き込まれているようでした。



### 表現の幅を広げて ～ 学芸会 ～

11月19日(土)に開催された学芸会。行事を通して子どもたちの主体性や積極性を引き出したいと願って今年も、各学年熱心な練習を重ねました。演劇という表現に加え、全員が主役となるシュプレヒコール式の発表や学習発表を織り交ぜた発表なども登場し、興味を引きました。子どもたちが熱く演じる姿に、目頭が熱くなる思いがしたのは、我々職員だけではなかったと思います。子どもたちが、自分たちの表現の場だという自覚を持ち、練習の段階から精一杯に取り組む姿が随所に見られ、曾野小学校の子どもたちのすばらしさを実感しました。



### ラビットの皆さんの新たな取組 ～ 工作教室 ～

読み聞かせボランティア「ラビット」の皆さんによる新しい取組が行われ、子どもたちから大好評を得ました。外国語活動の影響もあり、最近学校でもハロウィンが話題になっている中、ハロウィンのシンボルジャックオランタンをはじめ季節感のある素材を切り抜いて台紙に貼る「工作教室」が開かれました。会場となった4階図書室はハロウィンの雰囲気いっぱいになり飾り付けられ、魔女の衣装を着たお母さん方が子どもたちに工作を教えてくださいました。また、読書マラソンで見事ゴールした人へのご褒美として、クリスマスツリーをあしらったかわいいしおりをたくさん作っていただきました。

恒例の冬の大型紙芝居は12月9日(金)に行われました。「ながぐつをはいたねこ」のお話を聞き、よく飛ぶ円形紙飛行機のプレゼントをいただきました。ラビットの皆さんの前向きなお取り組みに感謝しています。



